



平成 30 年 6 月 29 日

ペプチドリーム株式会社

<http://www.peptidream.com/>

(証券コード：4587 東証第一部)

## Merck & Co., Inc., Kenilworth, N.J., U.S.A. に対する 創薬開発プラットフォームシステム PDPS の非独占的ライセンス許諾 契約合意のお知らせ

ペプチドリーム株式会社（代表取締役社長 リード・パトリック、本社：神奈川県川崎市、東証第一部）と、Merck & Co., Inc., Kenilworth, N.J., U.S.A.（米国とカナダ以外ではMSD）は、当社独自の創薬開発プラットフォームシステム：PDPS（Peptide Discovery Platform System）を Merck & Co., Inc., Kenilworth, N.J., U.S.A. に対して非独占的ライセンス許諾（以下「技術ライセンス契約」といいます。）することで合意しました。当社は、技術ライセンス料（契約一時金、金額は非開示）を段階に分けて受け取ることになるほか、PDPS により創製された特殊環状ペプチド及び低分子化合物（特殊環状ペプチドを出発点として創製された化合物）に関して設定されたマイルストーンフィー及び製品化後には売上金額に応じたロイヤルティを受け取ることとなります。

なお、当社は、本技術ライセンス契約と並行して、平成 27 年 4 月に Merck & Co., Inc., Kenilworth, N.J., U.S.A. との間で締結している創薬共同研究開発契約に基づき、Merck & Co., Inc., Kenilworth, N.J., U.S.A. が開発を目指す複数の創薬ターゲットに対するヒットの同定、その最適化及び低分子化に関しても引き続き実施いたします。

【ペプチドリーム株式会社 代表取締役社長 リード・パトリックのコメント】

「Merck & Co., Inc., Kenilworth, N.J., U.S.A. へ PDPS の技術ライセンス契約を行うことを大変喜ばしく思っています。Merck & Co., Inc., Kenilworth, N.J., U.S.A. とは平成 27 年 4 月から創薬共同研究開発を開始し、これまでに既に 3 つのプロジェクトにおいてマイルストーンを達成しております。

当社独自の PDPS は、従来の方法・技術ではヒット化合物の同定や結合部位の発見が困難なターゲットに対しても極めて有効であることが分かっています。また、当社は全てのパートナー企業と協調して、引き続き PDPS によるヒットの同定、その最適化及び低分子化に関して経験、知識、ノウハウの蓄積を行っております。

本契約の締結により、PDPS の技術ライセンス契約は全世界で 6 社目となり、創薬研究開発においてなくてはならないプラットフォームになった証左であると考えています。」

過去 7 年間に、当社は多くの世界的製薬企業 18 社（米 AMGEN 社、英 AstraZeneca 社、独 Bayer 社、米 Bristol-Myers-Squibb 社、米 Genentech 社、英 GlaxoSmithKline 社、仏 IPSEN 社、米 Janssen 社、米 Lilly 社、Merck & Co., Inc., Kenilworth, N.J., U.S.A.、スイス NOVARTIS 社、仏 Sanofi 社、旭化成ファーマ株式会社、杏林製薬株式会社

社、塩野義製薬株式会社、第一三共株式会社、田辺三菱製薬株式会社、帝人ファーマ株式会社)との間で創薬共同研究開発契約を結び、戦略的共同研究開発を行ってきました。さらに、米 Bristol-Myers-Squib 社、スイス NOVARTIS 社、米 Lilly 社、米 Genentech 社、塩野義製薬株式会社及び Merck & Co., Inc., Kenilworth, N.J., U.S.A.に対しては、当社独自の創薬開発プラットフォームシステム：PDPS の非独占的なライセンス許諾（技術ライセンス契約）を実施しております。

**【ペプチドリーム株式会社について】**

ペプチドリーム株式会社は、「日本発、世界初の新薬を創出し社会に貢献したい」という現会長窪田と現社外取締役菅（東京大学大学院教授）の共通の夢から、平成 18 年 7 月に設立されました。独自の創薬探索システム PDPS (Peptide Discovery Platform System) を用い、極めて広範囲にわたる特殊ペプチドを多数（数兆種類）合成し高速で評価を可能にすることで、創薬において重要なヒット化合物の創生、リード化合物の選択、もしくはファーマコフォアの理解を極めて簡便にしかも効率的に行えるようにしました。これによりペプチドリーム株式会社は特殊ペプチドを用いた創薬企業の世界的なリーダーとして世界中の病気で苦しんでいる人々に画期的新薬を提供することを使命として、研究開発に取り組んでおります。

**【本リリースに関するお問い合わせ先】**

ペプチドリーム株式会社 IR 広報部 岩田  
TEL：044-223-6612